

東京ガス(株)、日本郵船(株) 同時発表

平成28年6月7日

港湾局国際コンテナ戦略港湾政策推進室

我が国初、アジアにおけるLNGバンカリング拠点の形成を目指して  
横浜港における具体的な検討を開始します

～「第1回横浜港LNGバンカリング拠点整備方策検討会」を開催～

国土交通省港湾局では、シンガポール港などと連携しつつ、アジアにおけるLNGバンカリング拠点\*の形成を目指すため、国際コンテナ戦略港湾である横浜港において、我が国初となるLNGバンカリング拠点の整備に向けた具体的な検討に着手します。第1回の検討会を6月9日に開催し、概ね年内を目途にとりまとめを行う予定です。

※LNGバンカリング拠点：港湾において船舶の燃料としてLNG（液化天然ガス）を供給する拠点

船舶の排出ガス規制で先行する北米・北欧では、クリーンなLNG燃料に対応したコンテナ船、クルーズ船などが出現しており、将来的にはアジア地域でも規制の強化に伴うLNG燃料船の普及が見込まれています。

我が国では、昨年、横浜港において我が国初となるLNG燃料船が導入されたところですが、LNG燃料船の更なる普及を見据え、我が国港湾においてLNGバンカリング拠点を形成し、その機能を高めていくことが重要です。

そこで、国土交通省港湾局が事務局となり、関係行政機関及び関係民間事業者の参画を得て、横浜港をモデルケースとし、LNGバンカリング拠点の整備に関する検討会を設置し、下記のとおり6月9日に第1回の検討会を開催します。検討会では、概ね年内を目途として、具体的なLNGバンカリング拠点の整備方策について検討します。

なお、LNGバンカリングの促進については、先月のG7エネルギー大臣会合で経済産業省から発表された「LNG市場戦略」にも位置づけられています。

## 記

日時：平成28年6月9日（木）15：30～（1時間30分程度）

場所：中央合同庁舎第3号館 7階 C会議室

議事：○検討会の設置について  
○これまでの取り組み状況等について  
○今後の検討の進め方について

事務局：国土交通省港湾局

構成員：別紙名簿参照

なお、取材につきましては、冒頭の頭撮りは可能、それ以降の傍聴は不可とさせていただきます。冒頭の頭撮りを希望される方は、15時20分までに会議室前にお集まり下さい。

また、開催結果につきましては、後日、国土交通省ホームページに掲載いたします。

（連絡先） 国土交通省港湾局国際コンテナ戦略港湾政策推進室  
石原、今泉 03-5253-8111 （内線）46812、46855  
03-5253-8628 （直通）  
03-5253-8937 （FAX）